

# 「アジアのリーダー都市ふくおか!プロジェクト」

## 第7回リレーフォーラム 人が仕事を生み、仕事人が人を呼ぶ -データで語る福岡の今・未来-

2011年7月28日

(財)福岡アジア都市研究所 専門研究員 山下永子

注:本資料の数量を表すコメント(〇倍、〇億、等)は、イメージを伝えやすくするために概数を用いている場合があります。  
数字を引用される場合は、グラフ・数表中のデータを用い、出典先を記載の上ご使用ください。



## I. 地球・世界・日本の未来

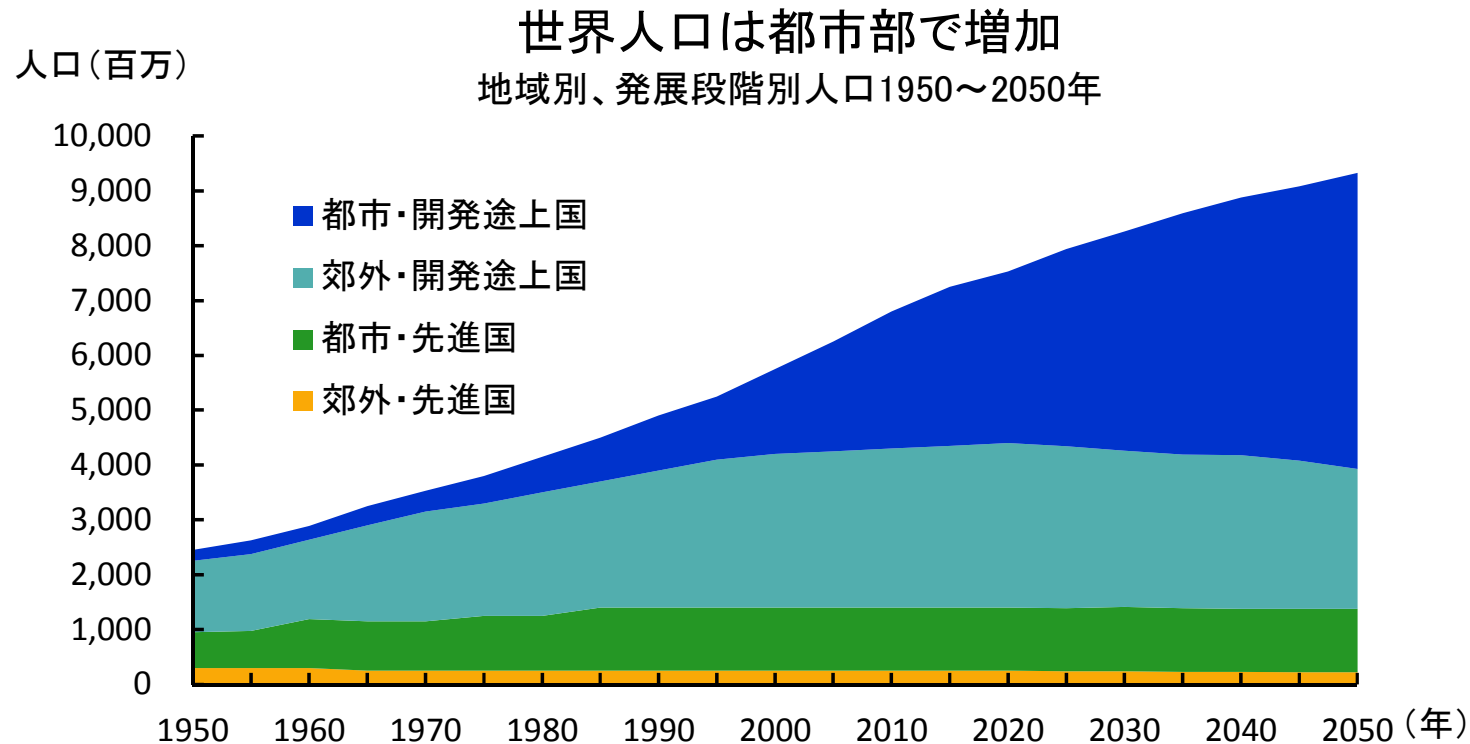
- (1)人口
- (2)経済力
- (3)購買力
- (4)起業活動率
- (5)地球環境
- (6)地球環境ビジネス
- (7)ビジネス界のビジョン

## II. 福岡の今と未来

- (1)人口
- (2)経済産業
- (3)仕事・就業
- (4)創業・起業
- (5)国際評価

## III. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

- 国連は、今日から**2050年までの間に人口は70億人から93億人**になると予測  
そして、その**98%は、開発途上や新興地域の都市部**で増加
- 25年後、**2036年頃の世界人口予測は、87億人**



資料: WBCSD「Vision 2050」2010年 (グラフはUN Population Division, World Population Prospects:The 2008 Revision, 2008を基に作成されたもの)、コメントはUN Population Division, World Population Prospects:The 2010 Revision, 2010による  
(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

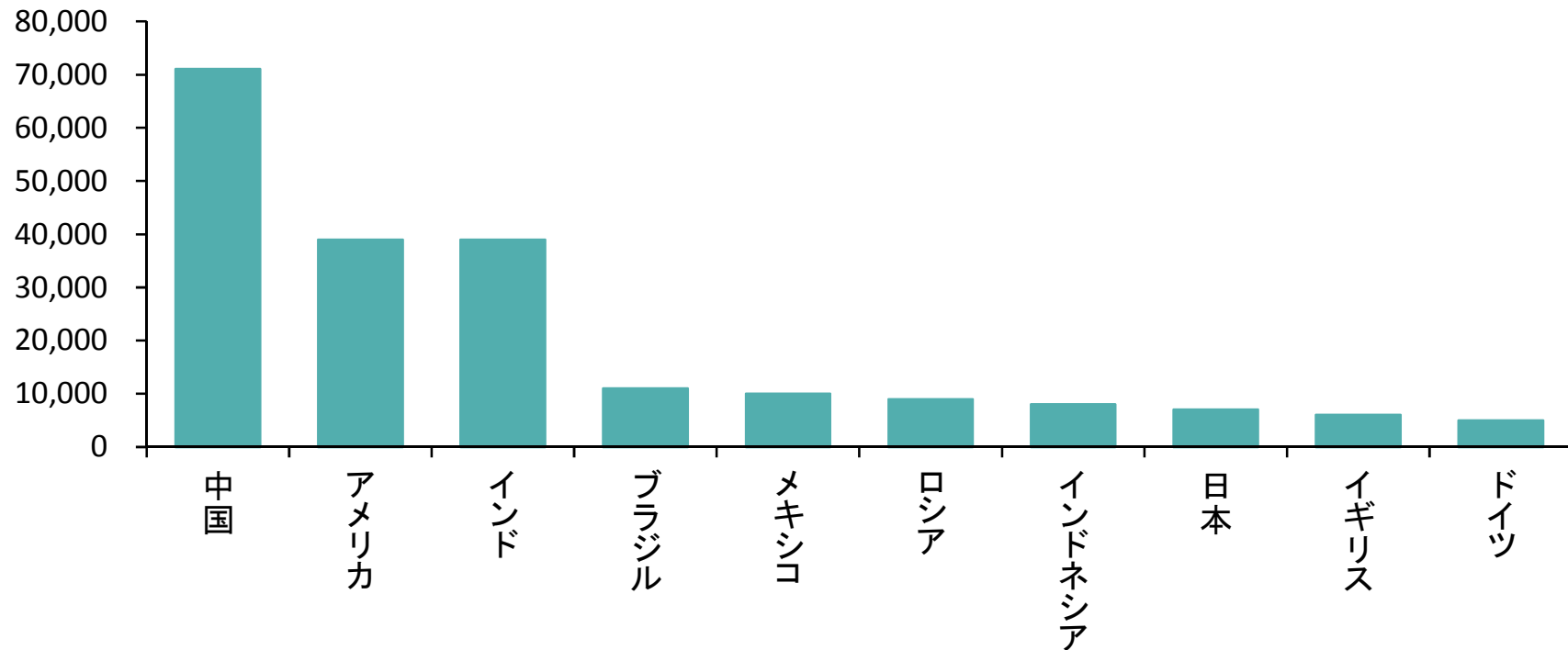
# Ⅰ. 地球・世界・日本の未来(2)経済力

- 2050年、GDP世界一の座は中国に移り、2位に倍近い差
- 米国は辛うじて2位を維持しているが、インドに抜かれそうに
- 日本は8位、上位はBRICsなど新興国の独壇場に

GDP:10億米ドル  
(2006年為替レート)

## 移動するグローバル経済力

2050年のGDP上位10カ国



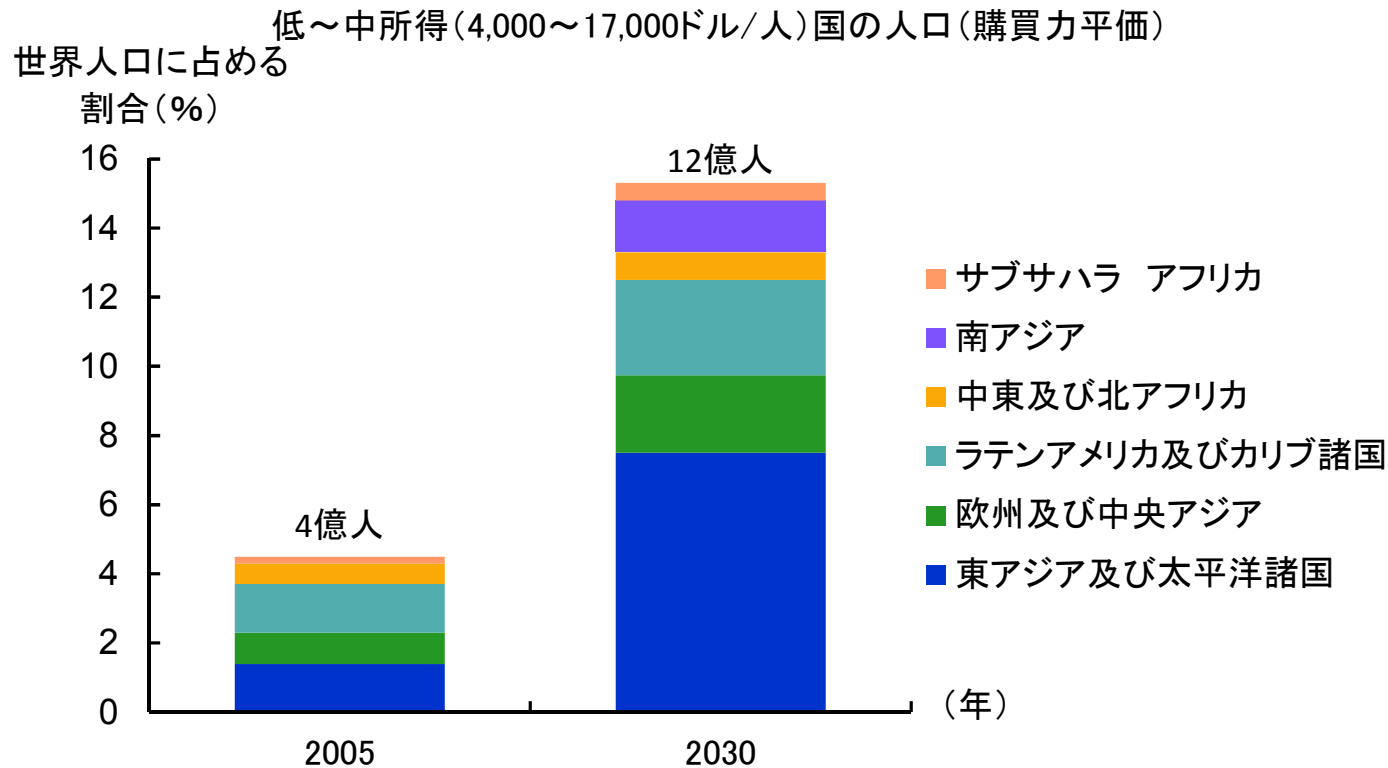
資料:WBCSD「Vision 2050」2010年 (Goldman Sachs, BRICs and Beyond, 2007を基に作成されたもの)

(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

# I. 地球・世界・日本の未来(3)購買力

- 2030年までに、低所得・中所得の国々から、新たに8億人の中間層が誕生(2005年比)  
そして、その約半数がアジア太平洋地域の国々から

## ミドルクラスの国が急速に成長

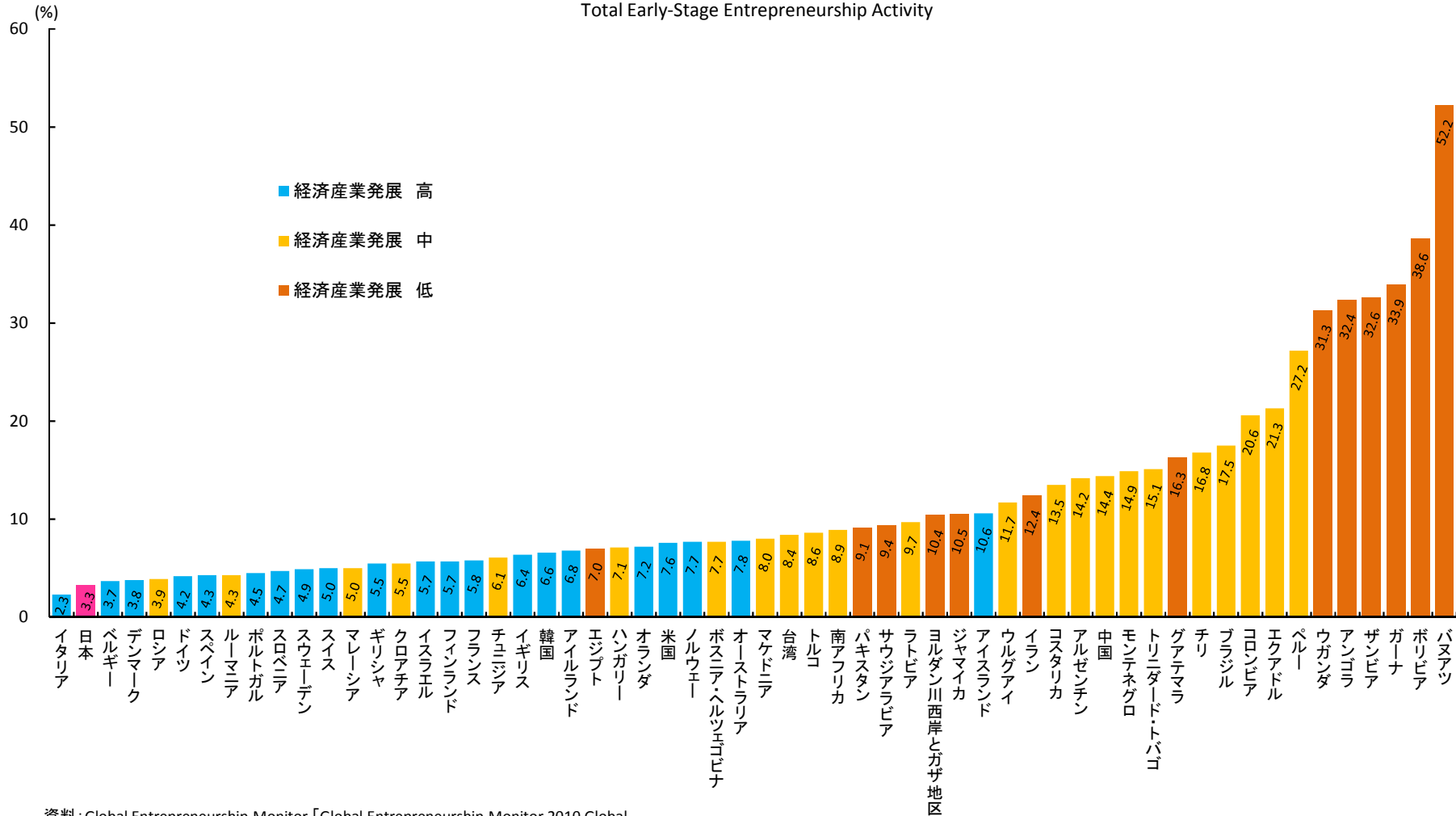


資料:WBCSD「Vision 2050」2010年(World Bank, Global Economic Prospects, 2007を基に作成されたもの)  
(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

# Ⅰ. 地球・世界・日本の未来(4) 起業活動率

## ● 経済発展途上国で活発な起業活動、日本は先進国の中でも、かなり低い起業活動率の国

世界各国の起業活動率(2010年)  
Total Early-Stage Entrepreneurship Activity



資料: Global Entrepreneurship Monitor 「Global Entrepreneurship Monitor 2010 Global Report」2011年  
(注)18～64歳の人口に占める起業活動を行っている者(起業準備中の者及び起業後3年半未満の者)の割合

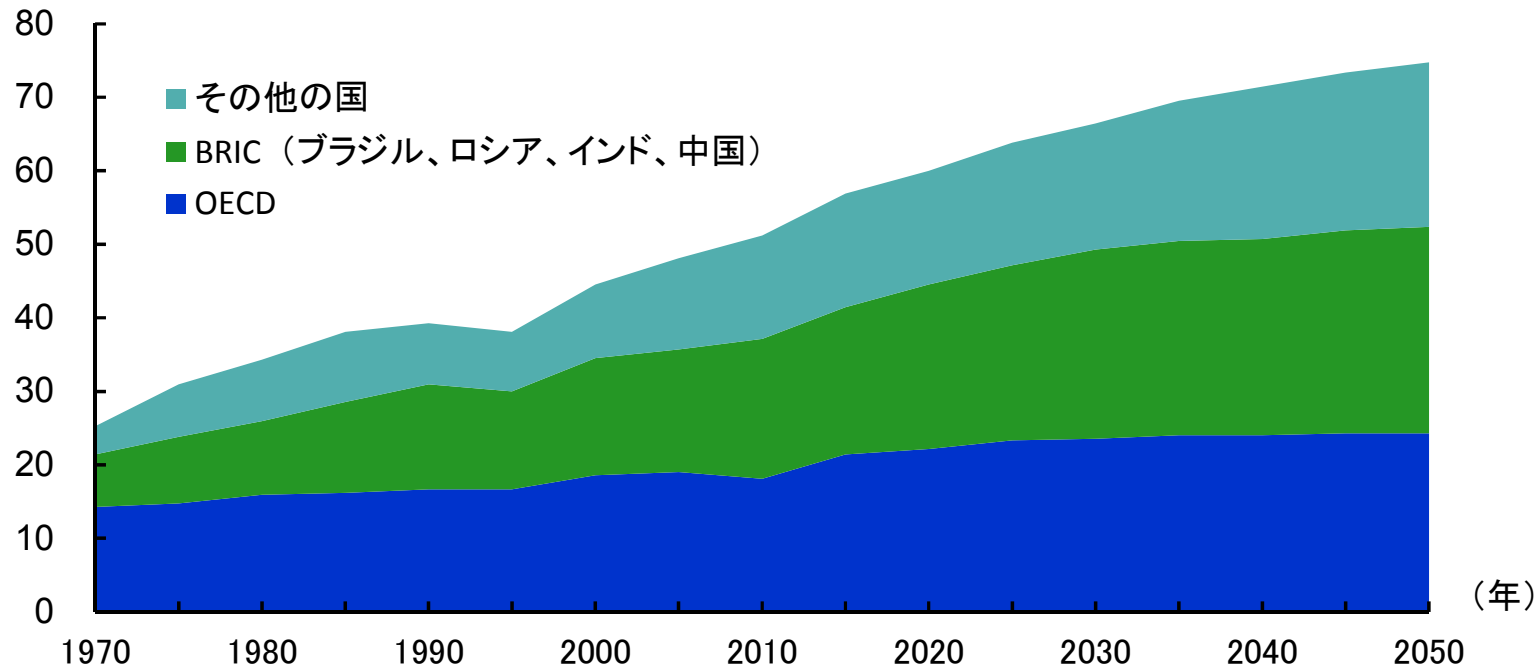
# 1. 地球・世界・日本の未来(5)地球環境

- 2050年までに温室効果ガスは52%増加し、地球の温度は1.7-2.4度上昇  
その結果、インフラや穀物などに深刻なダメージ

## 温室効果ガス排出量は引き続き上昇

地域別温室効果ガス排出量

二酸化炭素  
換算量  
(ギガトン)



資料: WBCSD「Vision 2050」2010年 (OECD, Environmental Outlook to 2030, 2008を基に作成されたもの)

(注) 日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

# 1. 地球・世界・日本の未来(6)地球環境ビジネス

● 今後は、生物多様や生態系サービスなど**地球環境に関する新たな市場**が、世界の経済を牽引

表3 生物多様性や生態系サービスに関する新たな市場

市場機会	市場規模 (米ドル/年)		
	2008	2020 (予測)	2050 (予測)
農業に関する認証製品	400億*	2,100億	9,000億
森林に関する認証製品	50億 (FSC 認証)	150億	500億
カーボンオフセットなど	2,100万 (2006)	100億~	100億~
水に関する生態系サービスへの支払い (政府)	52億	60億	200億
水に関する生態系サービスへの支払い (企業の自主的取組)	500万 (コスタリカ、エ クアドルの数地点)	20億	100億
水以外に関する生態系サービスへの支払い (政府)	30億	70億	150億
義務的な生物多様性オフセット	34億	100億	200億
自主的な生物多様性オフセット	1,700万	1億	4億
生物資源の探索に関する契約	3,000万	1億	5億
私有地の保全	80億 (米国)	200億	予測困難

※全世界の食糧・飲料市場の2.5%

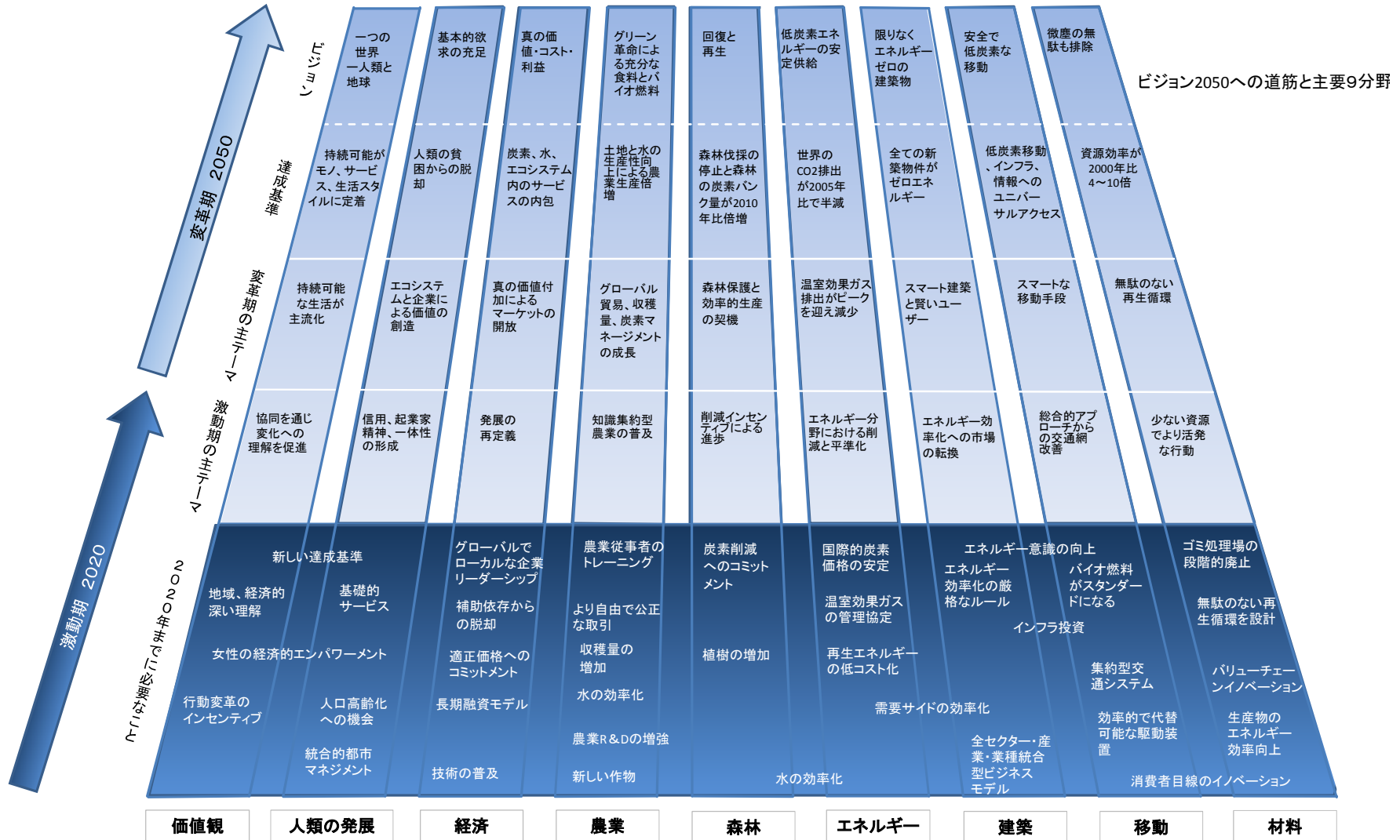
出典: 「生態系と生物多様性の経済学 (TEEB)」



# 1. 地球・世界・日本の未来(7)ビジネス界のビジョン

## ●世界のビジネスリーダーによるVision2050は、様々な創造・創業が期待されアジェンダ化

持続可能な世界2050へ

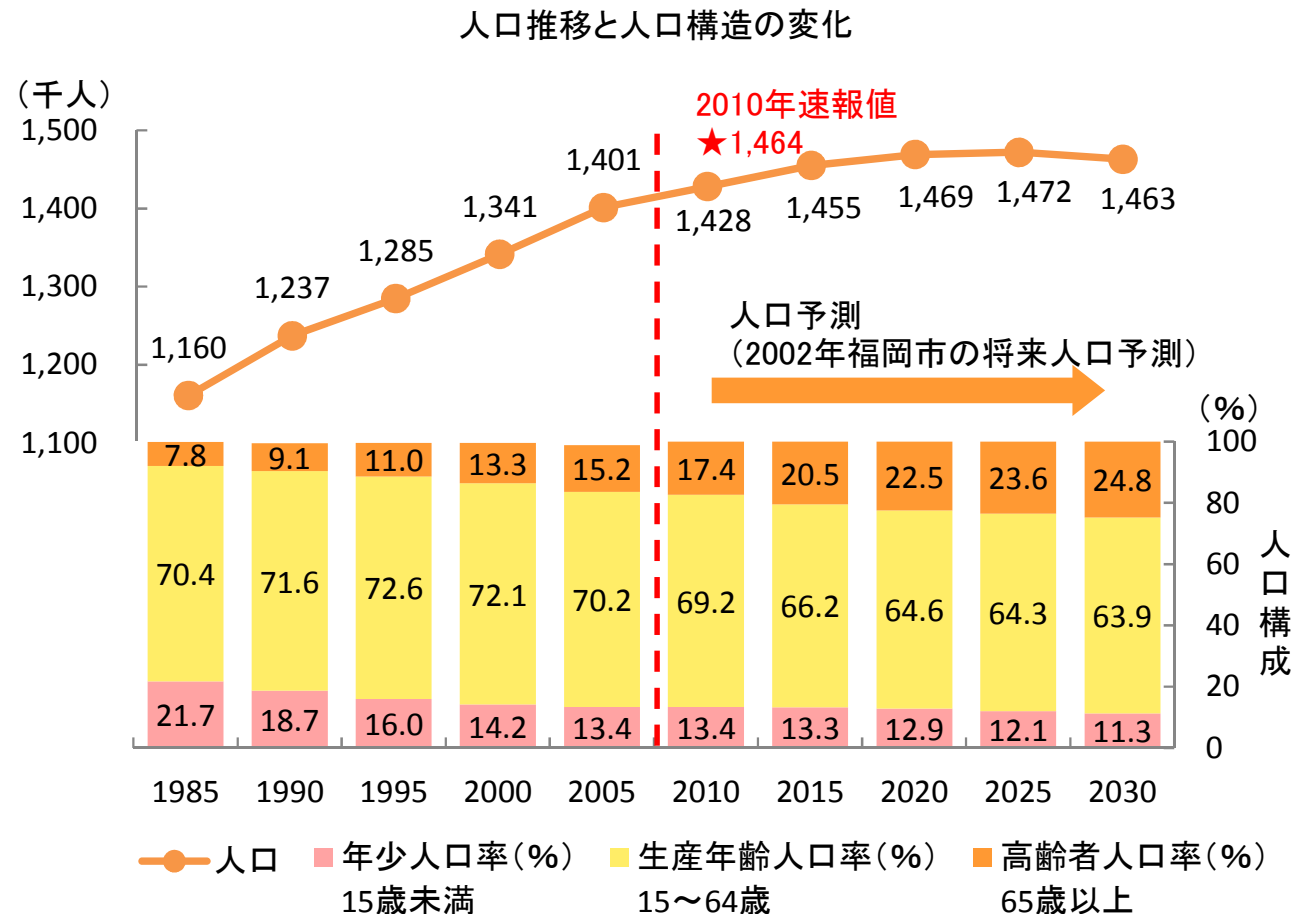


資料:WBCSD「Vision 2050」2010年  
(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

現在のビジネスから

## II. 福岡の今と未来(1)人口

- 2025年ごろ、福岡市の人口はゆるやかな減少に転じるが、老化は勢いを増しながら進行
- 2030年、福岡市・福岡都市圏は現状維持の人口だが、九州では1300万⇒1100万人へ減

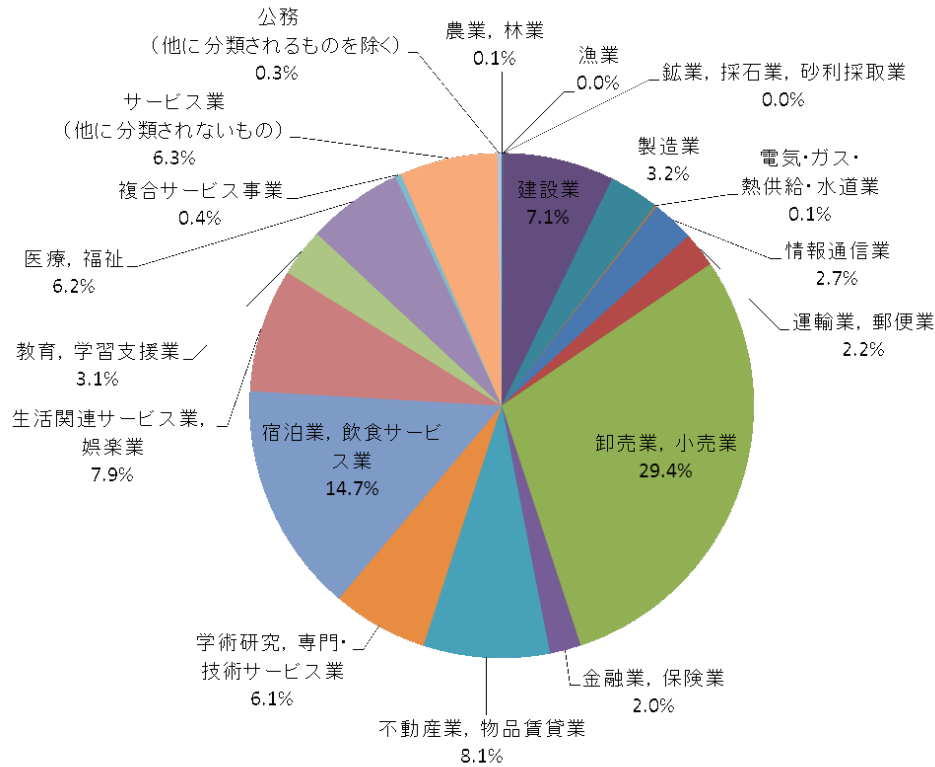


資料: 国勢調査(1985-2005年)、★は国勢調査速報値(2010年)、福岡市による推計値(2010~2030年)

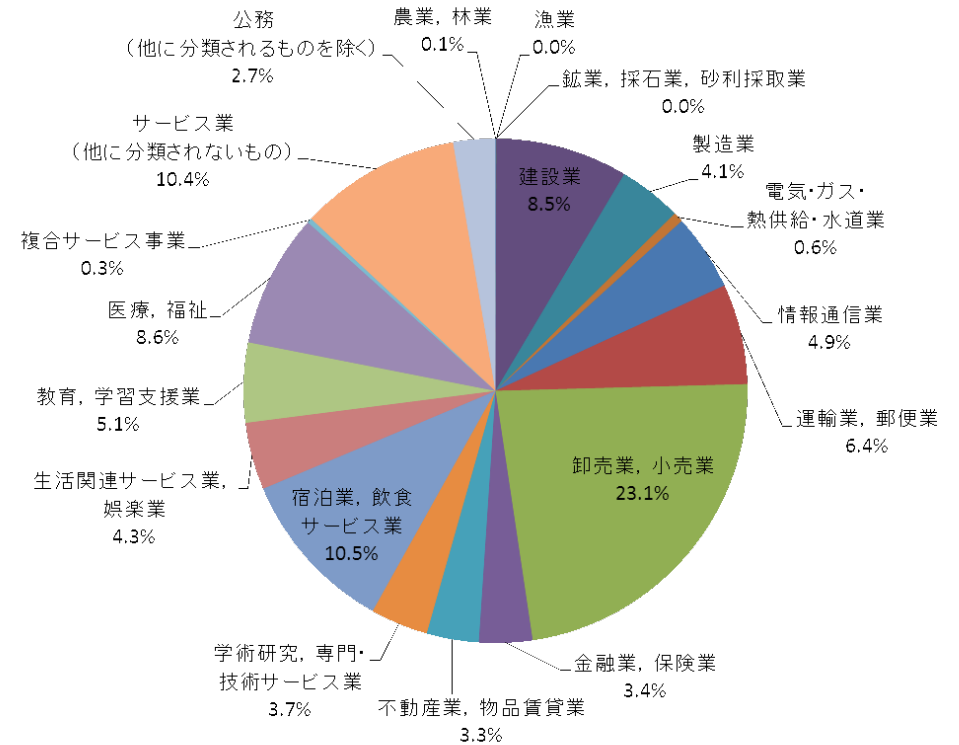
## II. 福岡の今と未来(2)経済産業

### ●福岡市は、卸売業・小売業、サービス業の事業所と働く人が集積する都市

福岡市の事業所数  
(産業大分類別構成比)



福岡市の従業者数  
(産業大分類別構成比)

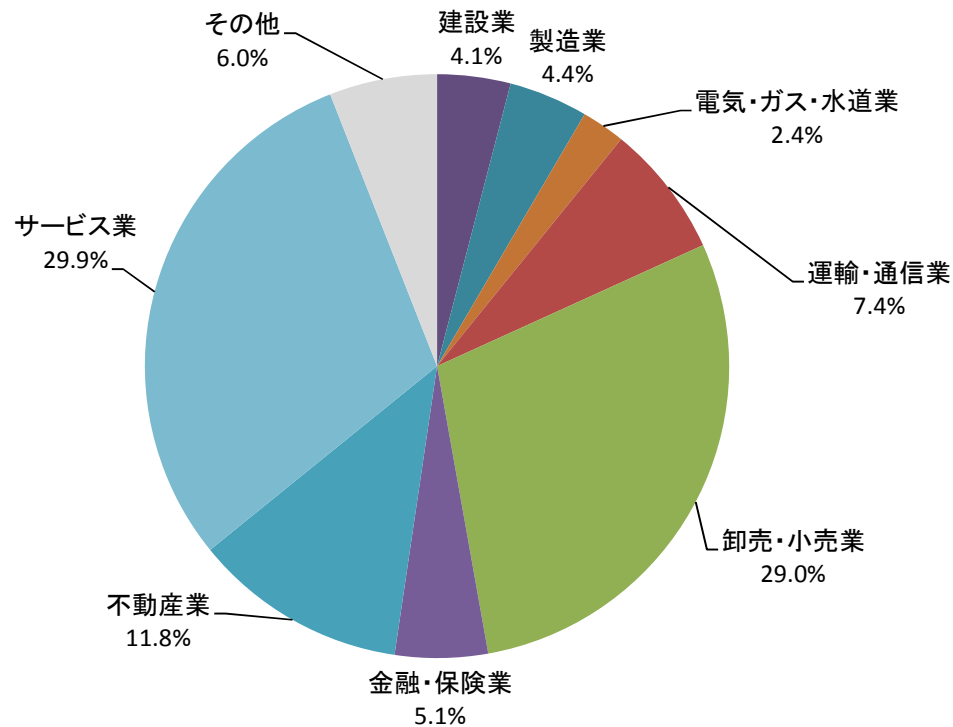


資料:平成21年経済センサス基礎調査(事業所総数74,619件)

資料:平成21年経済センサス基礎調査(従業者総数916,146人)

### ●福岡市の総生産額:約6.8兆円の多くが、卸売業・小売業、サービス業から

福岡市の市内総生産(名目)  
(産業大分類別構成比)



資料:福岡市民経済計算(平成20年度・総額67,915億円)

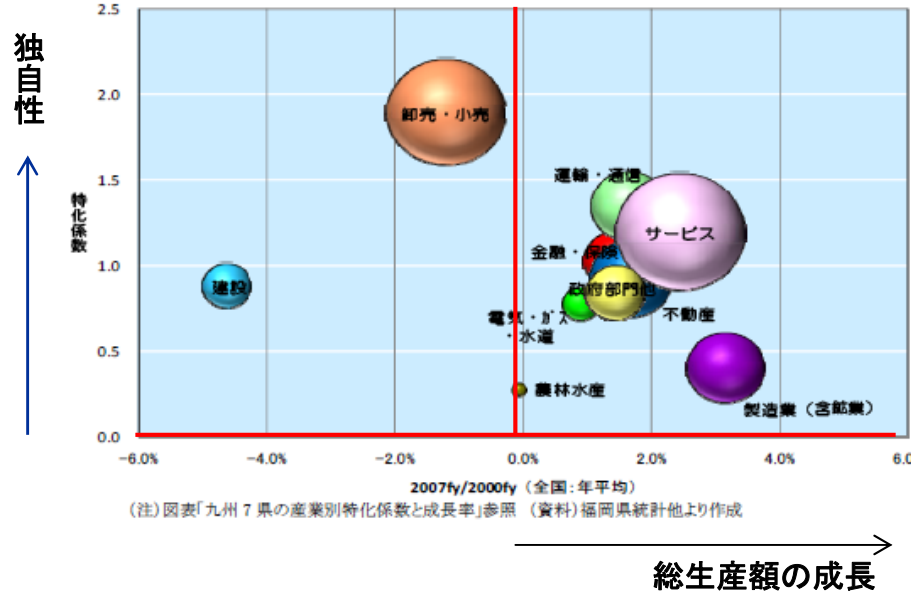
## II. 福岡の今と未来(2) 経済産業

- 都市圏で見た場合、サービス、運輸・通信分野は独自性が強い(特化係数が高い)成長分野
- 卸売・小売、サービスに比べ総生産額は低いが、製造業は、都市圏では成長分野

福岡都市圏(9市8町)の産業構造

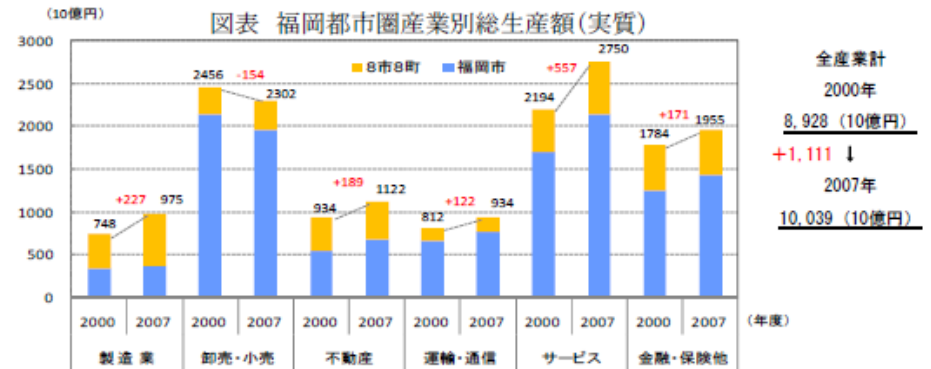
- サービス、運輸・通信は、成長分野でかつ特化係数が高い
- 九州7県と比較すると、卸売・小売の特化係数が高く、製造業が低い

図表 福岡都市圏産業別特化係数と成長率(2007年度:実質)



- 福岡都市圏に占める福岡市周辺(8市8町)のウエイトは、全産業 26.7%、製造業 61.7%

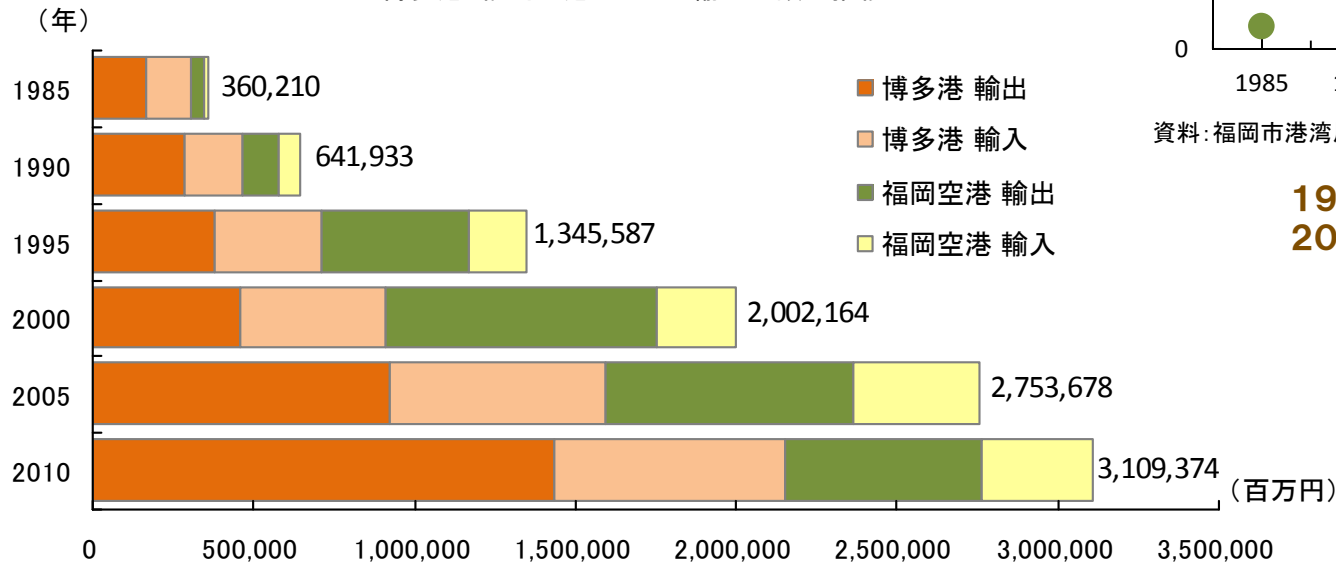
図表 福岡都市圏産業別総生産額(実質)



## II. 福岡の今と未来(2) 経済産業

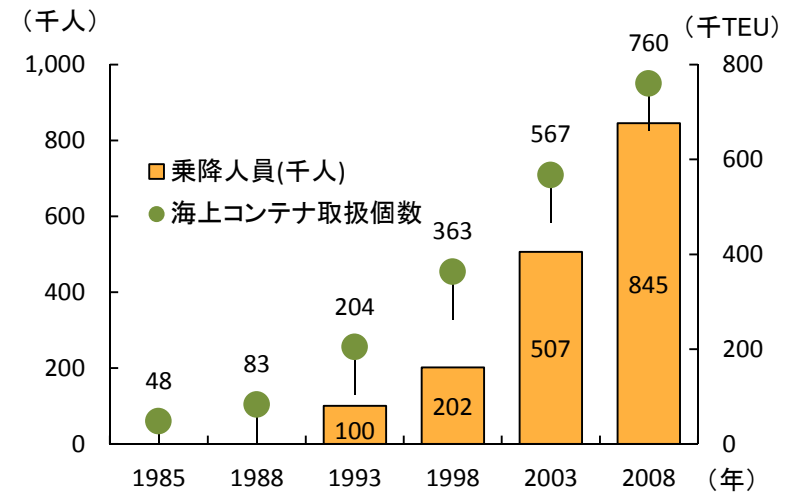
- **貿易額(輸出・輸入額)は、この25年で8.6倍、10年間で1.6倍**
- **博多港の国際海上コンテナ取り扱い個数は、この25年で16倍、乗降人員は15年で8倍**

博多港・福岡空港における輸出入額の推移



資料: 門司税関(外国貿易年表)

外国航路船舶乗降人員と国際海上コンテナ取扱個数の推移

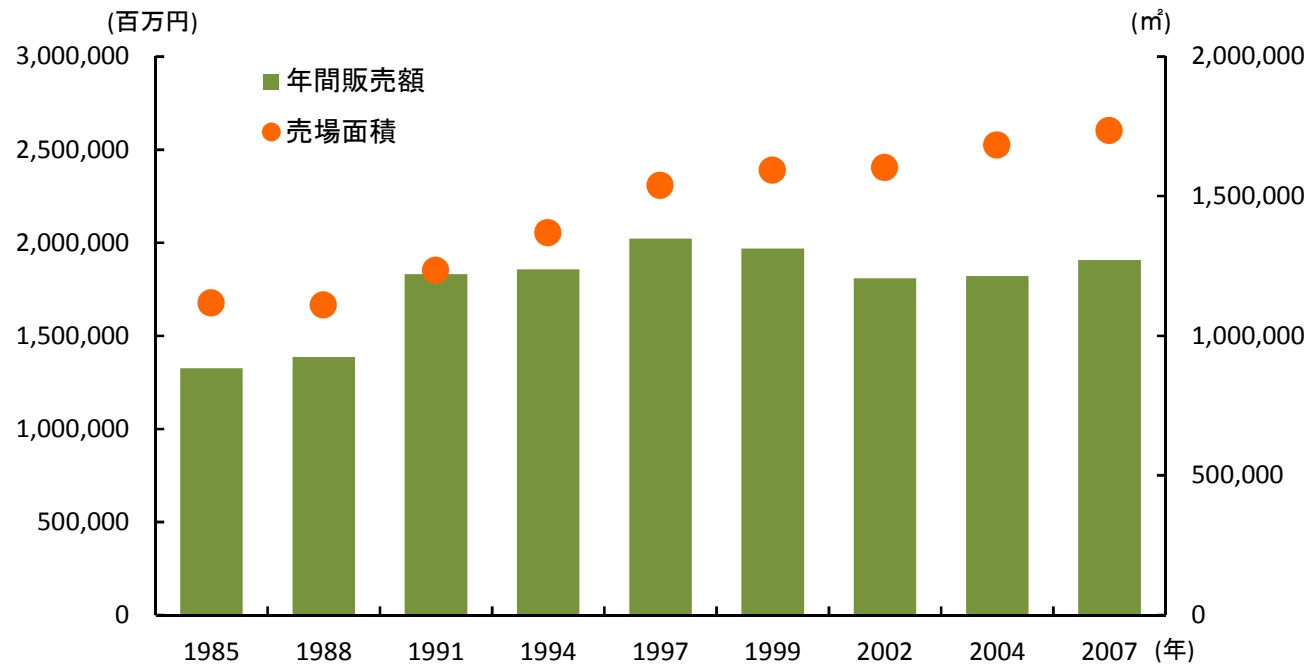


資料: 福岡市港湾局「博多湾統計年報」2009年

**1991年 高速船ビートル就航**  
**2008年 中国からのクルーズ船寄港開始**

- 商業・サービス業の都市と言われているが、販売面積は増えているのに**販売額は低調、横ばい**

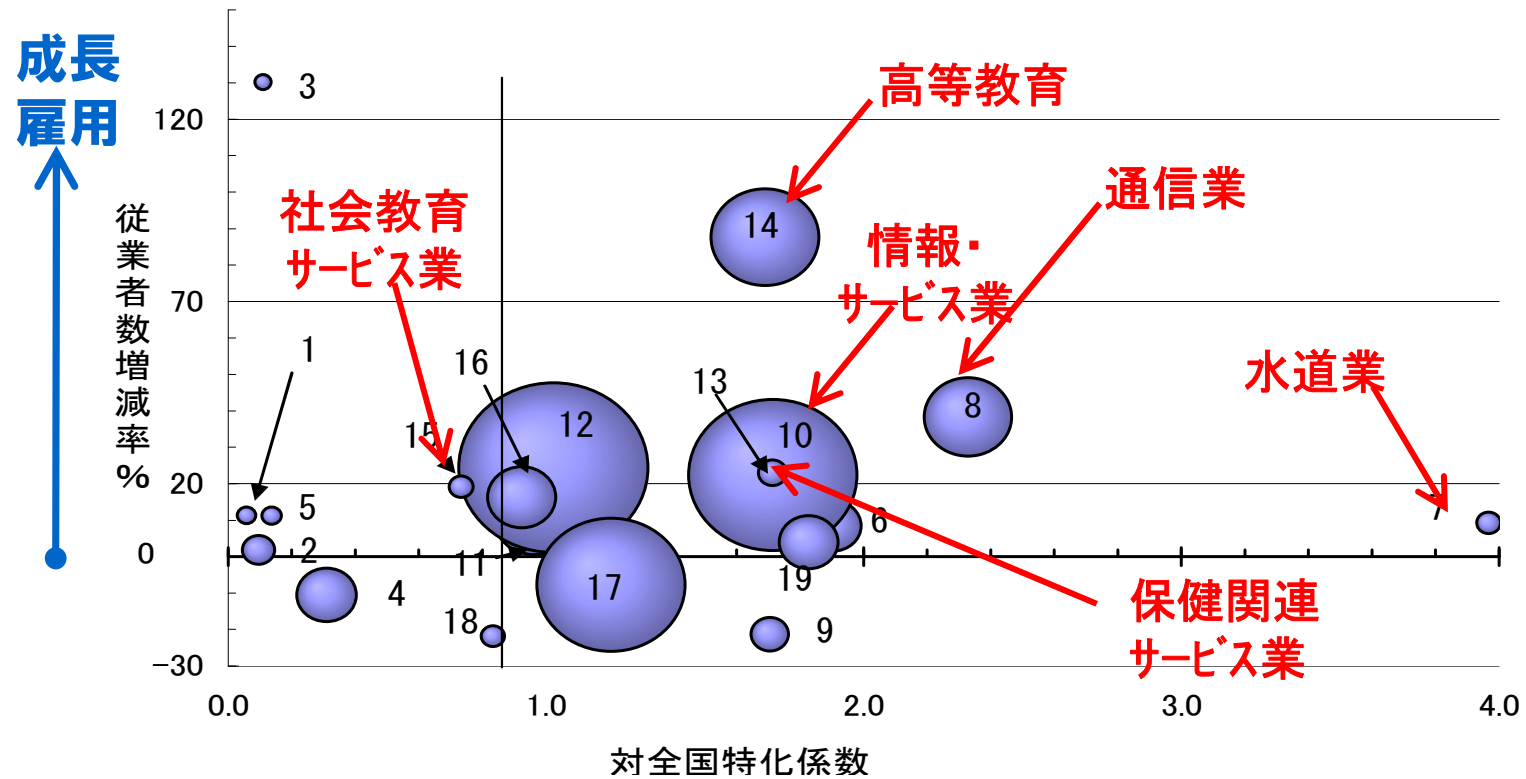
福岡市の小売業売場面積と小売業年間販売額の推移



資料:福岡市の商業 商業統計調査(経済産業省)結果による

● 新たなサービス産業、例えば**知識(創造)産業**は伸びているが、雇用の大創出にはまだ至らず

福岡市における「知識(創出)産業」成長マッピング(2001年~2006年)  
- 従業者増減率および従業者構成比(規模)、グループ別特化係数(国内大都市比較) -



独自性



## II. 福岡の今と未来(3)仕事・就業

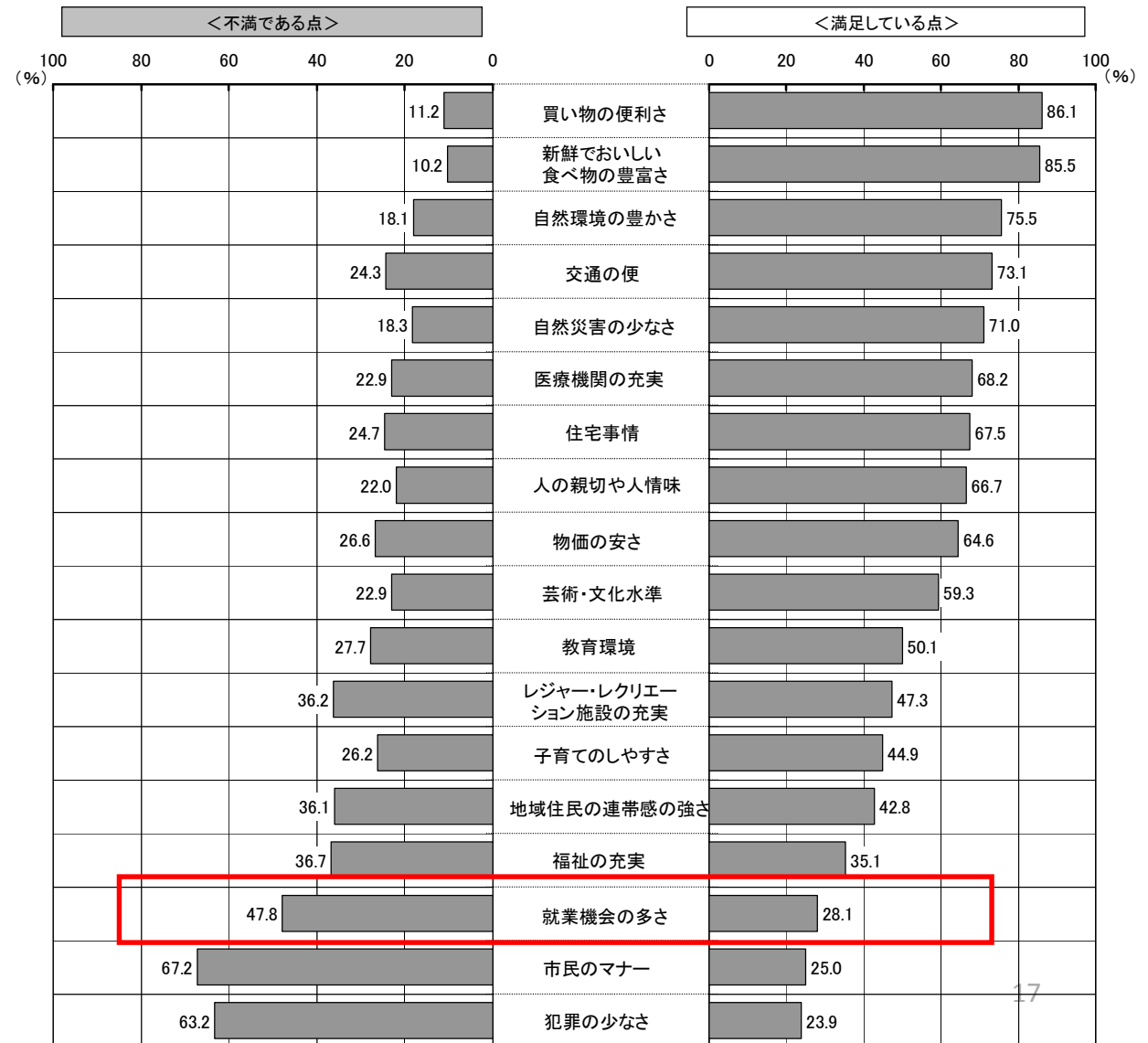
●福岡市民の約9割は、福岡市は「住みやすく」「住み続けたい」都市⇒福岡大好き

●満足している点のトップ3は

- 1位 買い物の便利さ
- 2位 新鮮で美味しい食べ物の豊富さ
- 3位 自然環境の豊かさ

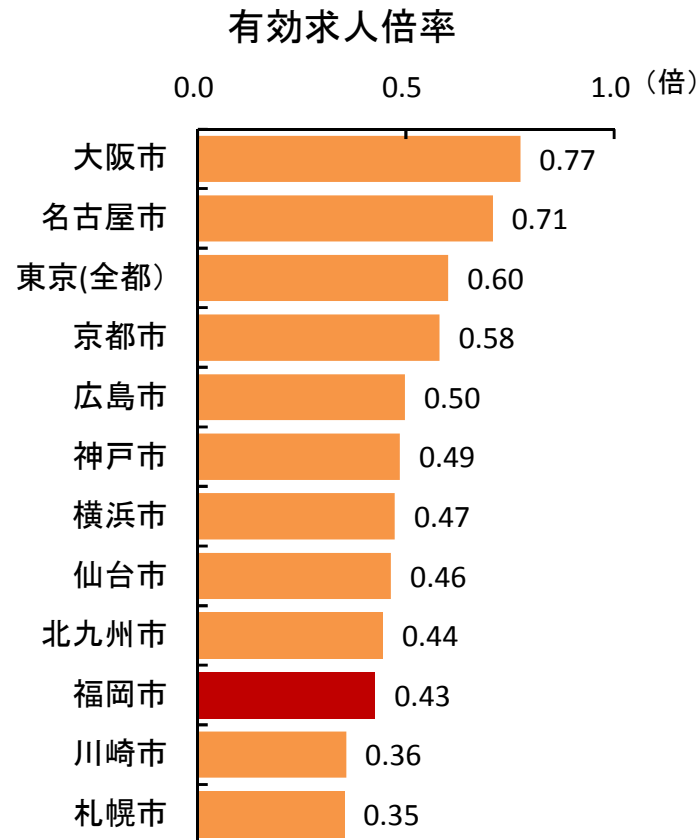
●不満足である点のワースト3は

- 1位 市民のマナー
- 2位 犯罪の少なさ
- 3位 就業機会の多さ



資料：平成22年度福岡市市政に関する意識調査(2011年)

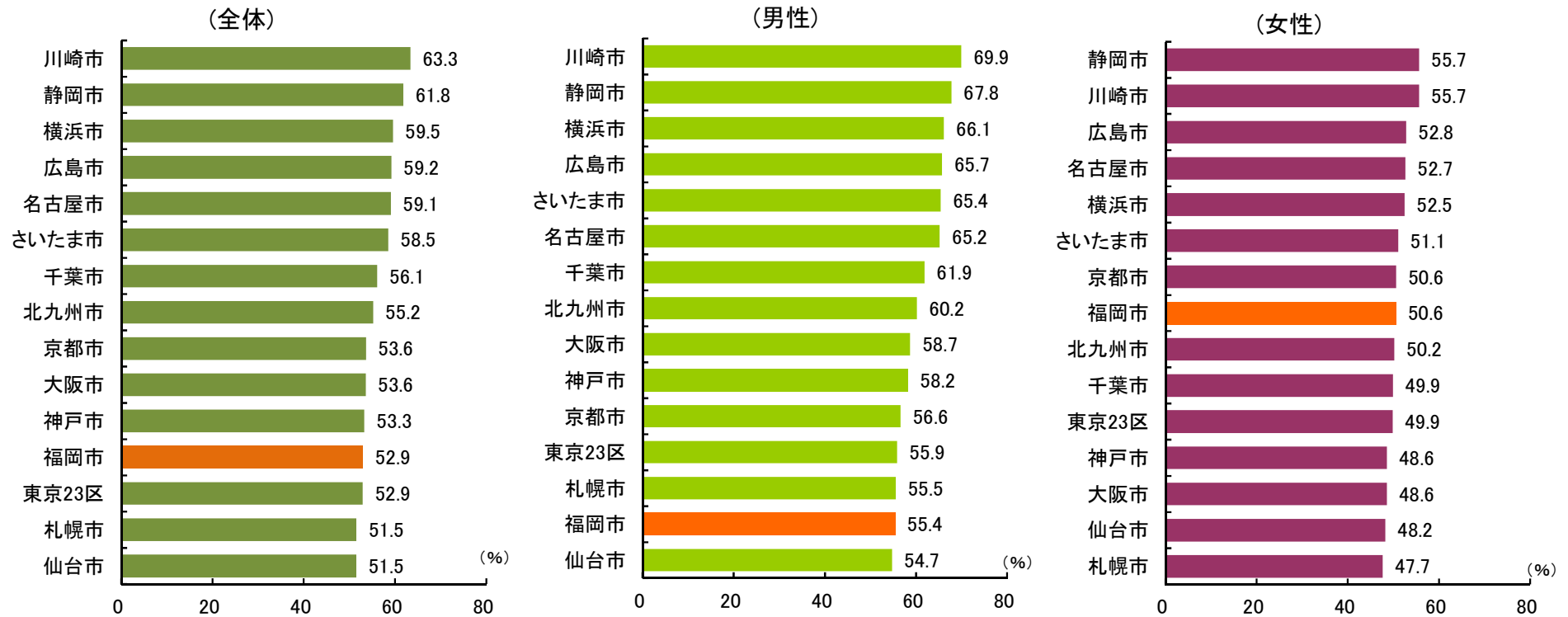
●大都市の中では、有効求人倍率は低く、**就業機会は少ない**



資料:各都市調べ(2009年)

● **福岡市の若い世代(2005年時点で15-34歳)の就業率は、とくに男性で低い**

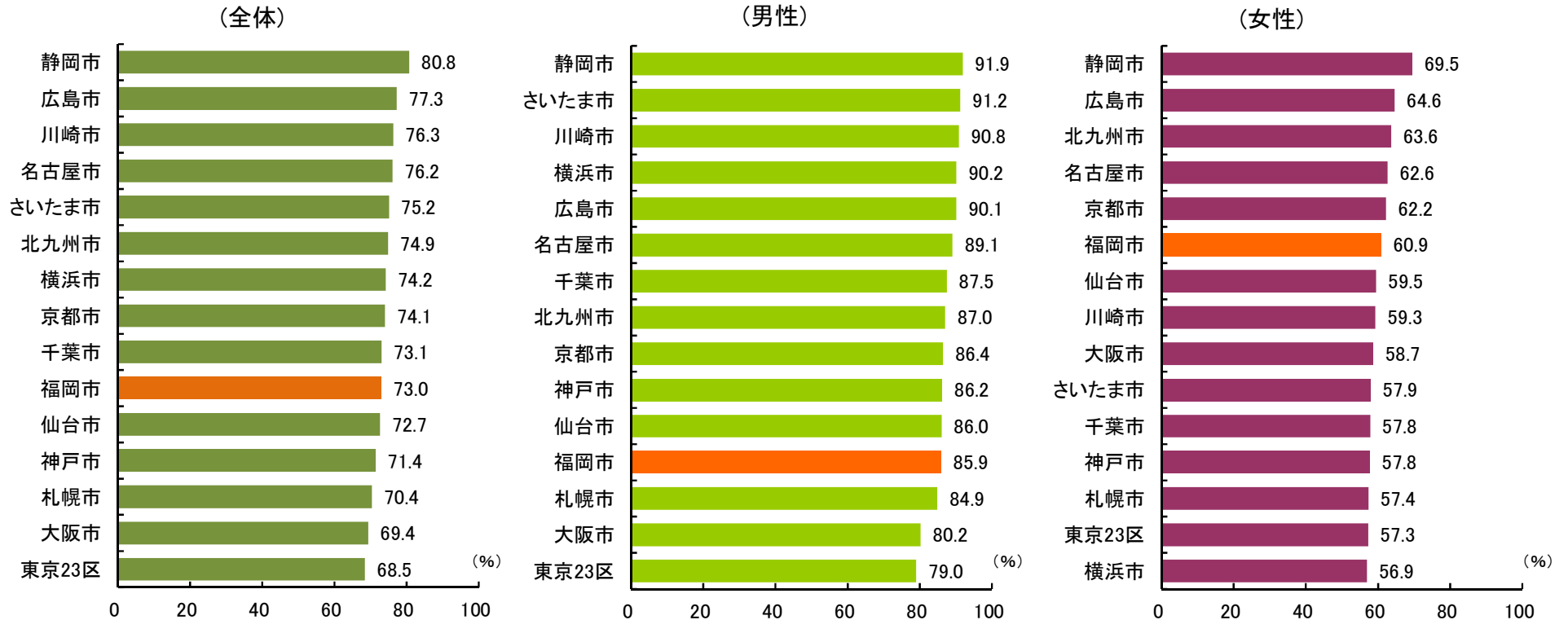
大都市における15-34歳就業者割合



資料: 国勢調査(2005年)

## ●福岡市の中高年層(2005年時点で35-49歳)の就業率も他の都市に比べて低い

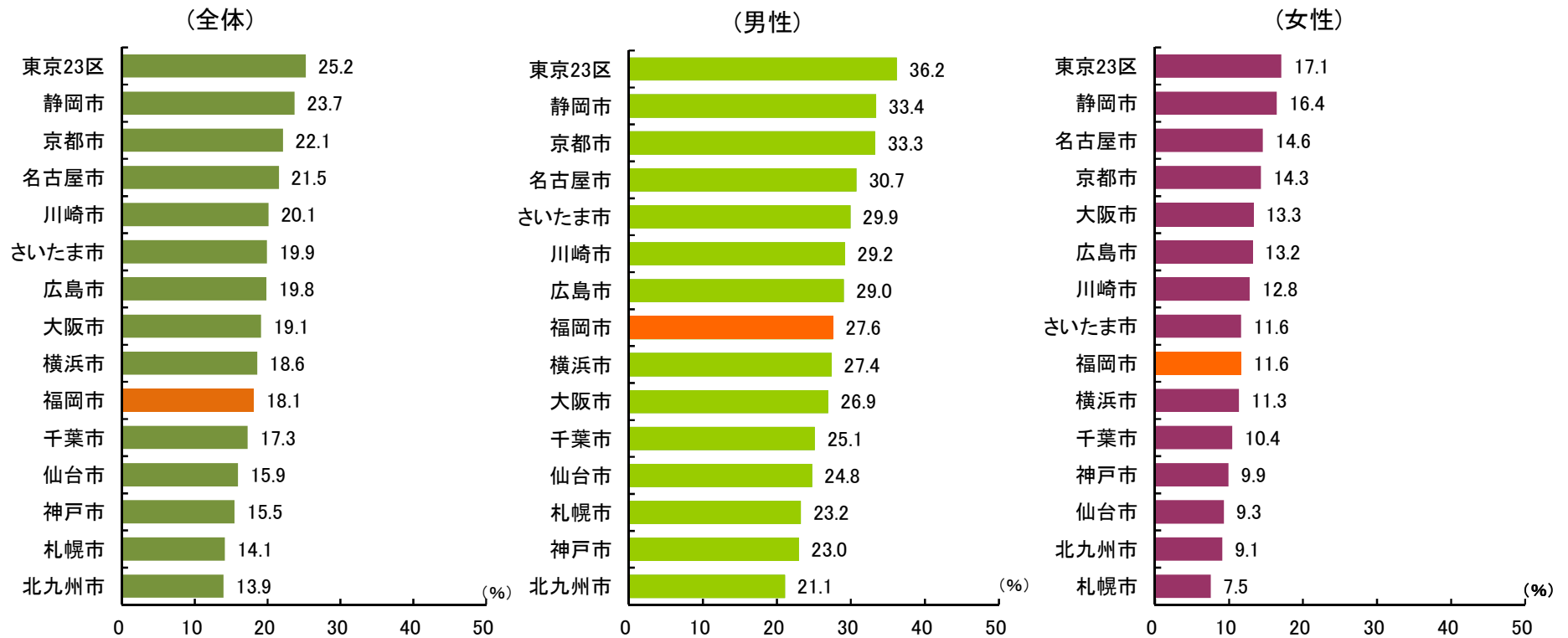
大都市における35-49歳就業者割合



資料: 国勢調査(2005年)

● **福岡市の高齢者(2005年時点で65歳以上)の就業率も、ほかの都市に比べて低い**

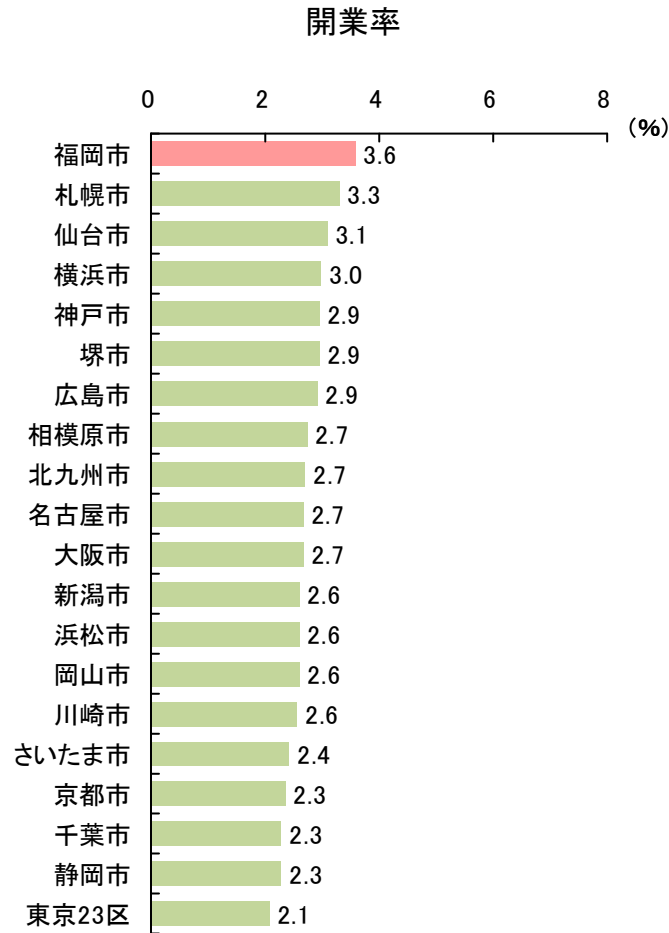
大都市における65歳以上就業者割合



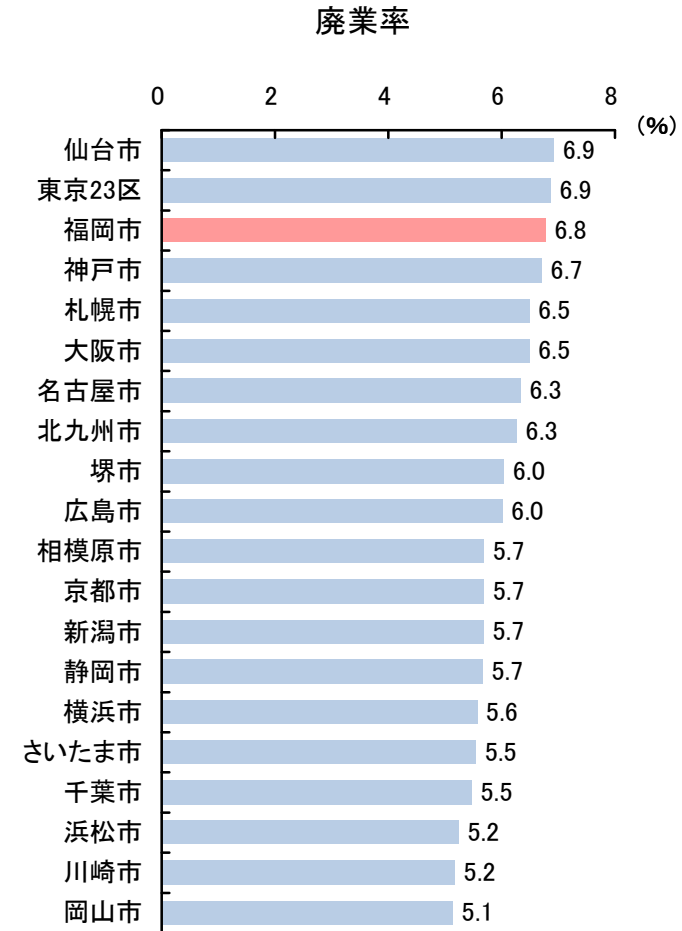
資料: 国勢調査(2005年)

## II. 福岡の今と未来(4)創業・起業

### ●福岡市の開業率は大都市の中ではトップだが、廃業率も3番目と高い

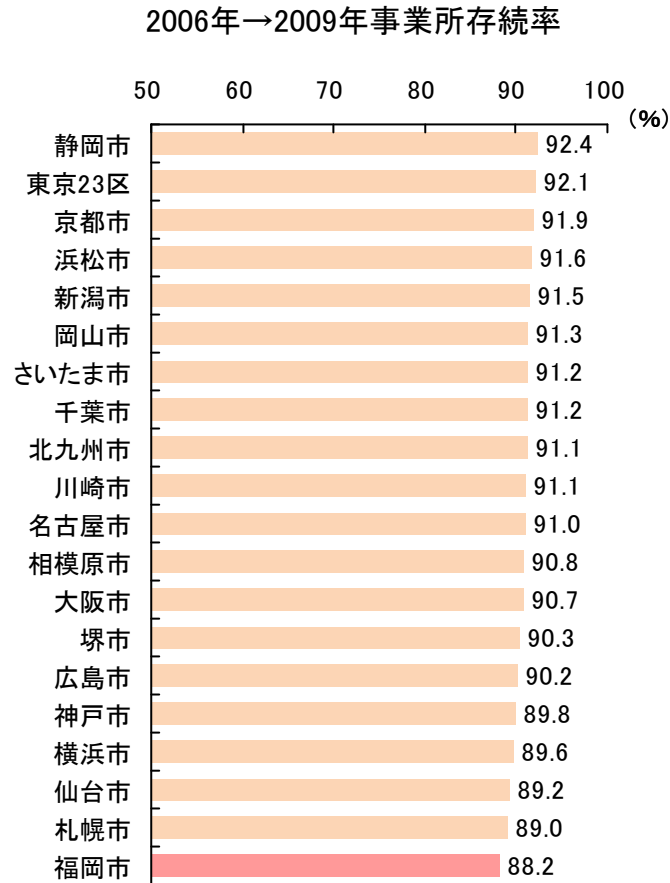


資料:平成18年事業所・企業統計調査  
 平成21年経済センサス基礎調査「存続・新設・廃業別民営事業所数」より  
 (財)福岡アジア都市研究所推計  
 (注)平成18年と平成21年各調査時における事業所をもとにした推計値



資料:平成18年事業所・企業統計調査  
 平成21年経済センサス基礎調査「存続・新設・廃業別民営事業所数」より  
 (財)福岡アジア都市研究所推計  
 (注)平成18年と平成21年各調査時における事業所をもとにした推計値

## ●福岡市の事業所存続率は、大都市の中で最も低い

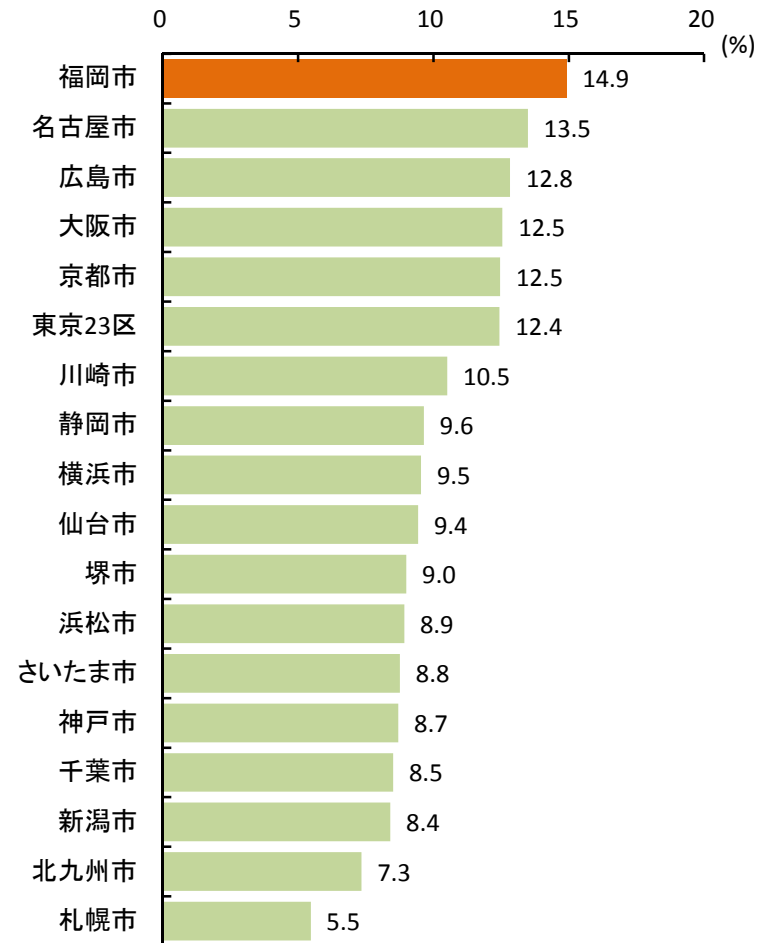


資料:平成18年事業所・企業統計調査  
 平成21年経済センサス基礎調査「存続・新設・廃業別民営事業所数」より  
 (財)福岡アジア都市研究所推計  
 (注)平成18年と平成21年各調査時における事業所をもとにした推計値

## II. 福岡の今と未来(4)創業・起業

●大都市求職者のなかで「自分で事業を起こしたい」と思っている人の割合は福岡市が最も高い

求職者の創業意向大都市比較



資料:平成19年就業構造基本調査

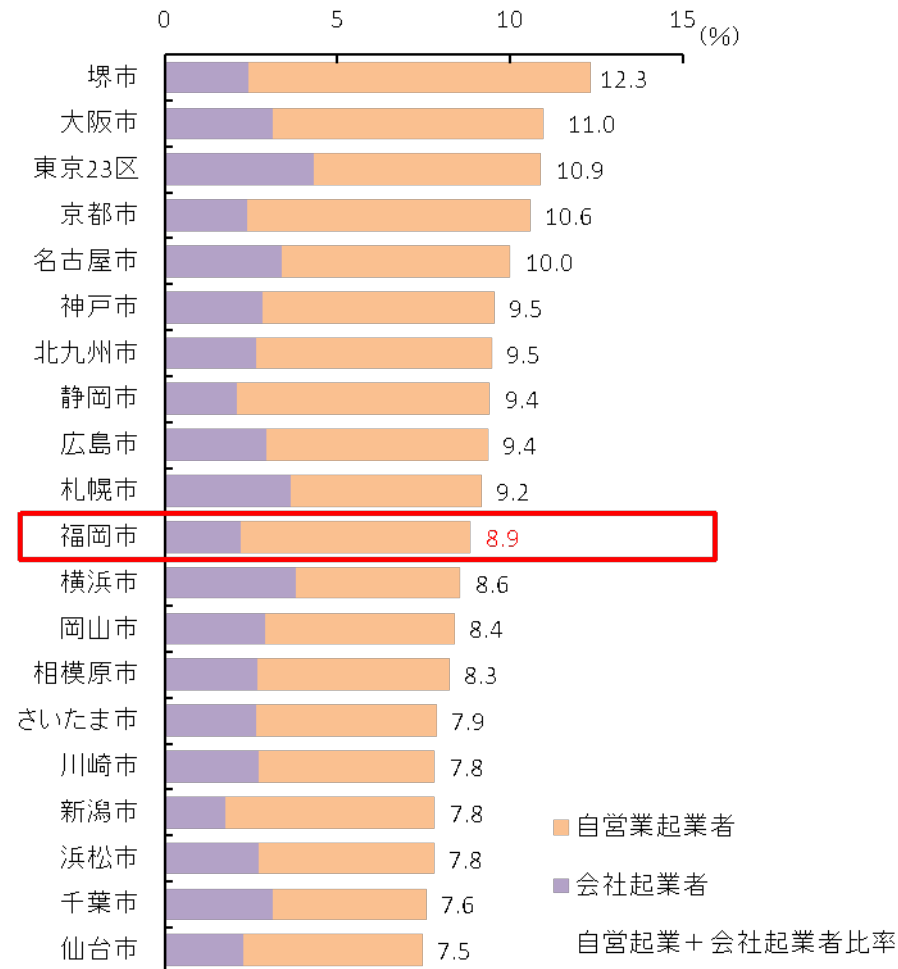
(注)求職者(転職希望者)のうち、希望する仕事の形態で「自分で事業を起こしたい」と回答した人の割合



## II. 福岡の今と未来(4)創業・起業

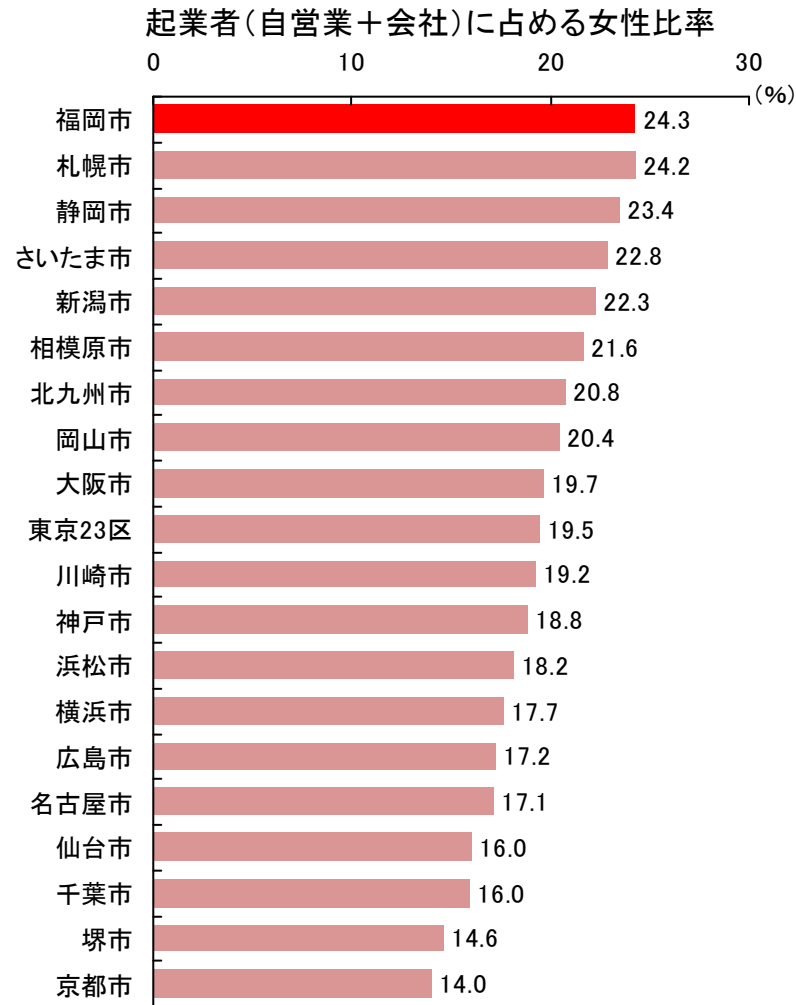
### ●福岡市では、仕事を持っている人(有業者)のうち、起業をした人の割合は9%

起業者(自営業と会社の創業者)の有業者に占める割合  
大都市比較

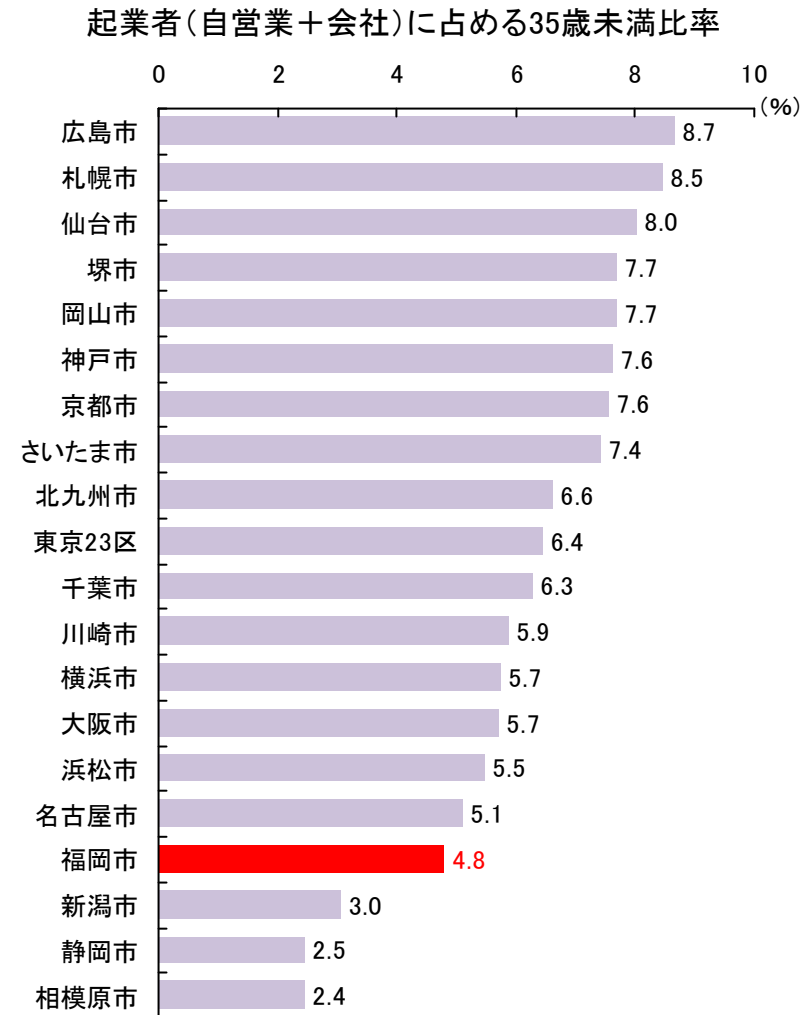


資料:平成19年就業構造基本調査

### ●福岡市の起業者の特徴は、女性比率の高さと、若者率の低さ



資料:平成19年就業構造基本調査

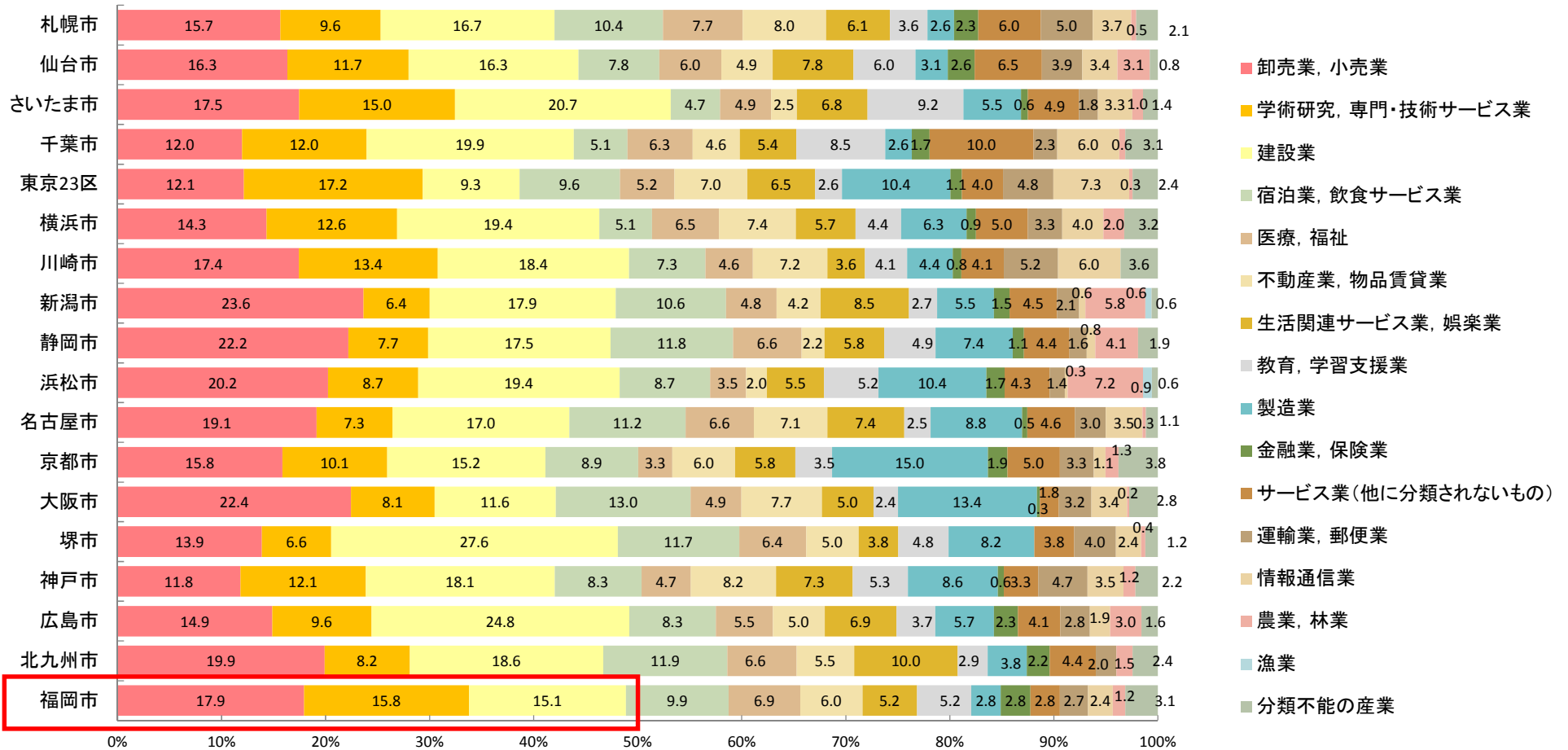


資料:平成19年就業構造基本調査

## II. 福岡の今と未来(4)創業・起業

●福岡市で事業を展開する起業者の産業分野は、多い順に  
**1位 卸売業・小売業、2位 学術研究、専門・技術サービス業、3位 建設業**

起業者の産業分野(大都市比較)



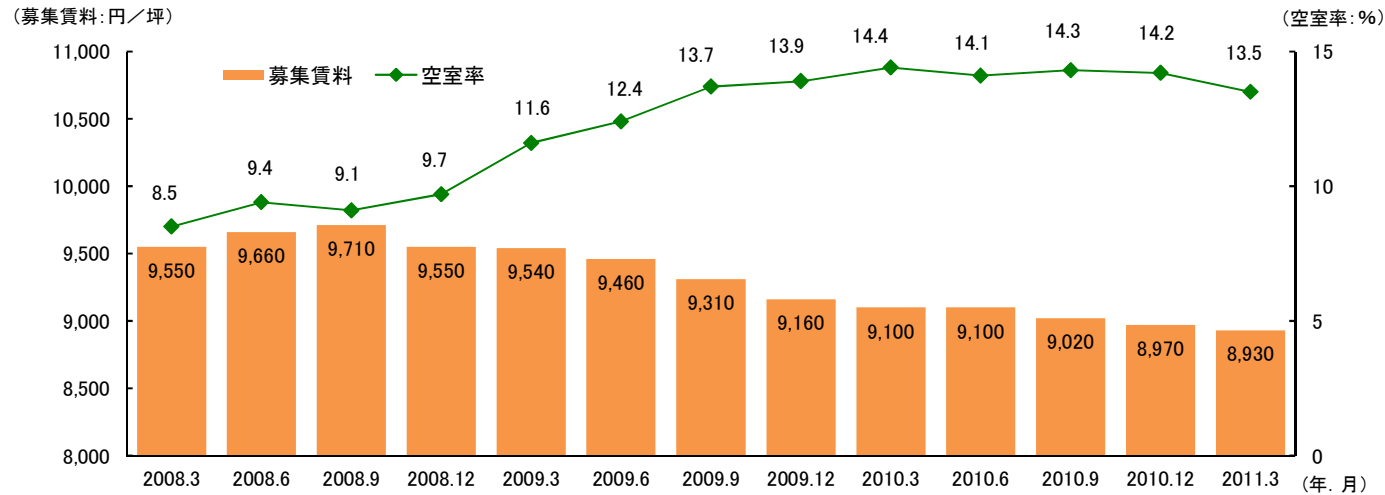
資料:平成19年就業構造基本調査

(注)札幌市(N=86,200)、仙台市(N=38,600)、さいたま市(N=48,700)、千葉市(N=35,100)、東京23区(N=544,100)、横浜市(N=164,100)、川崎市(N=61,400)、新潟市(N=33,000)、静岡市(N=36,500)、浜松市(N=34,600)、名古屋市(N=121,800)、京都市(N=79,500)、大阪市(N=148,900)、堺市(N=49,700)、神戸市(N=69,500)、広島市(N=56,500)、北九州市(N=45,200)、福岡市(N=66,900)

## II. 福岡の今と未来(4)創業・起業

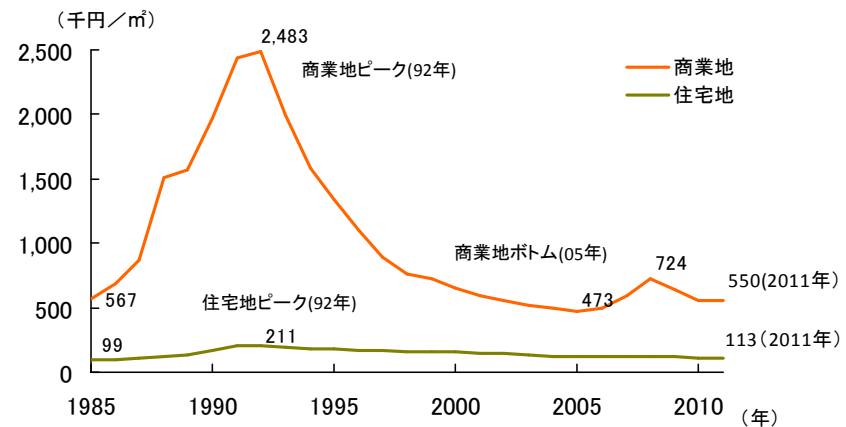
### ●福岡市のオフィスは、賃料は下落、空室率は上昇傾向から横ばいと、起業しやすい環境に

福岡市内のオフィス空室率と募集賃料の四半期推移  
(2008年3月～2011年3月)



資料:シービー・リチャードエリス㈱「OFFICE MARKET REPORT」

福岡市住宅地と商業地平均地価公示価格推移



資料:福岡市公有財産課 国土交通省地価公示

# II. 福岡の今と未来(5)国際評価

- イギリスの雑誌モノクルにて**最も住みやすい都市の17位⇒16位⇒14位⇒16位**
- モノクルでは**2008年「ショッピング・ベストシティ」**にも選出

福岡は親しみやすく国際的だが、東京に比べれば規模の小さい都市だ。しかし食事と買い物では日本の首都を上回る。だからこそモノクルが選ぶ「ショッピング」のベストシティは福岡で決まりだ。



**Fukuoka world's 1st shopping city**  
**17th most livable city:**  
Monocle magazine (LONDON) 2008



**Hottest 10 cities**  
in the world:  
Newsweek 2006



**Asia's Best cities**  
1997 **1st**  
1998 **2nd**  
1999 **1st**  
2000 **1st**  
Asiaweek

**魅力ある 地方都市 ランキング 50**

1位 福岡市	●福岡県 活動力の増え、発展の域に達したカネと力でカルチャーUP。
2位 京都市	●京都府 西の都・京都。美・カルチャー・観光スポットと高いバランスが魅力。
3位 札幌市	●北海道 新鮮な食文化と四季並に美しい、緑豊かな都会と自然環境が魅力。
4位 奈良市	●奈良県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
5位 那覇市	●沖縄県 世界のダイバーも訪れる美しい海と自然に恵まれる沖縄の中心地。
6位 金沢市	●石川県 金沢21世紀美術館を中心とした創作力が成功、地方活性化のモデル都市。
7位 高松市	●愛知県 アートシティが活著、うどん・そばとのギャップで幅広い層を魅了。
8位 松本市	●長野県 古くから観光が特長で、四季の美観が魅力。四季の美観が魅力。
9位 盛岡市	●岩手県 歴史の建物・そして文学・音楽スポットとしても人気の街。
10位 熊本市	●熊本県 ファッションシーンで異彩を放つ、隠れお宝スポット。
11位 仙台市	●宮城県 仙台の歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
12位 高山市	●岐阜県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
13位 益子町	●栃木県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
14位 尾道市	●広島県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
15位 弘前市	●青森県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
16位 軽井沢町	●長野県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
17位 大阪市	●大阪府 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
18位 鶴岡市	●山形県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
19位 森市	●岐阜県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。
20位 小布施町	●長野県 歴史・文化・観光。歴史スポットと美しい自然環境が魅力。



## II. 福岡の今と未来(5)国際評価

### ●イノベーションシティ・ランキングにおいて、福岡市は52位にランキング

世界のイノベーション都市ランキング

ランク	都市	アジア ランク
1	ボストン	
2	パリ	
3	アムステルダム	
4	ウィーン	
5	ニューヨーク	
6	フランクフルト	
7	サンフランシスコ	
8	コペンハーゲン	
9	リヨン	
10	ハンブルグ	
11	ベルリン	
12	トロント	
13	シュトゥットガルト	
14	ロンドン	
15	ミュンヘン	
16	ミラノ	
17	ストックホルム	
18	香港	1
19	メルボルン	2
20	東京	3
21	ローマ	
22	京都	4
23	ワシントンDC	
24	上海	5
25	デュッセルドルフ	
26	バルセロナ	
27	ソウル	6
28	シドニー	7
29	ブラハ	
30	フィラデルフィア	
.....	.....	.....
52	福岡	11
88	神戸	13
93	大阪	14

資料: 2thinknow, 2010年

(注1) 世界289都市の文化的資源、人的インフラ、ネットワークマーケットの3要素を総合してランク付け

(注2) アジアはアジア地域とオセアニア地域を含む

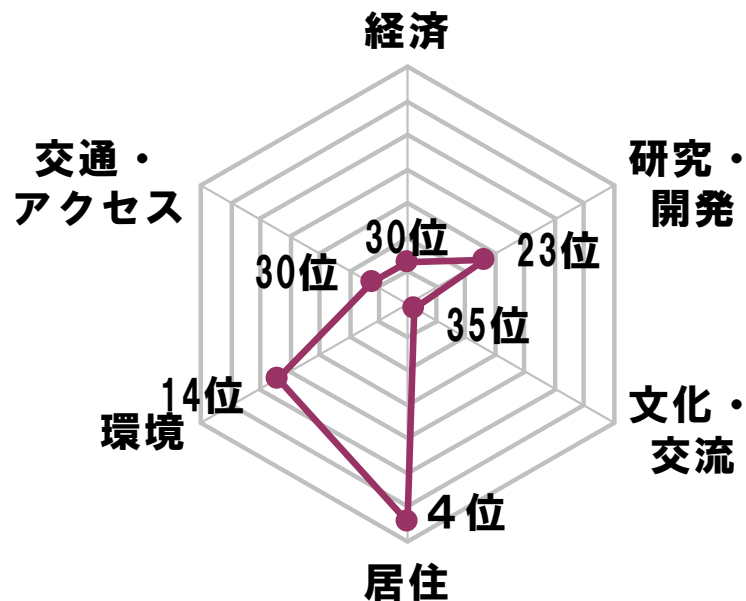
(注3) 日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

<http://www.innovation-cities.com/innovation-cities-top-100-index-top-cities/>

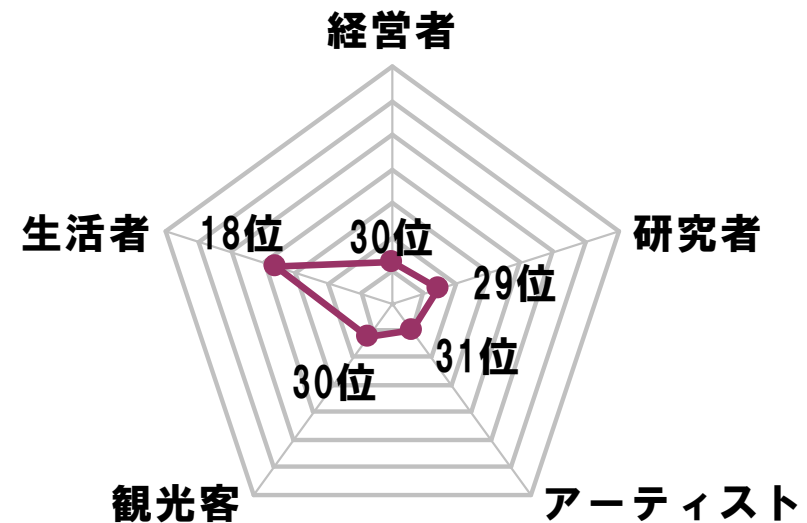
## II. 福岡の今と未来(5)国際評価

- 世界の都市総合力ランキング(森記念財団)では福岡市は28位
- しかし、分野別・アクター別で見ると、**文化・交流・経済・研究**などの面では評価は低迷

福岡市の**分野別**順位



福岡市の**アクター別**順位



# III. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

円  
 一時161円80銭に  
 日銀が大量ドル買い介入  
 東京外為

**1986年 米国でアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー  
 起業家表彰制度がスタート  
 (主な米国での受賞者)**

- 1987年: スコット・マクニーリ (サン・マイクロシステムズ)
- 1989年: マイケル・デル (デル・コンピュータ)
- 1992年: ハワード・シュルツ (スターバックス・コーヒー)
- 2003年: サーゲイ・ブリン、ラリー・ページ (グーグル)

1987年7月3日西日本新聞夕刊

**1986年 新語・流行語大賞**

**新語部門**

- 金賞 究極
- 銀賞 激辛
- 銅賞 ファミコン

**流行語部門**

- 金賞 新人類
- 銀賞 知的水準
- 銅賞 「亭主元気で留守がいい」
- 大衆賞 おニャン子
- 大衆賞 「プツン」



1987年5月14日西日本新聞夕刊